

しんじゅくの教育

- 新宿区教育委員会幼児・児童・生徒表彰 …… 3
- 新宿区立学校表彰 …… 3
- 令和3年度教育予算主要事業 …… 3
- 新宿区教育ビジョン個別事業について …… 3

編集・発行

新宿区教育委員会

新宿区歌舞伎町1-4-1

☎ 3209-1111 FAX 5273-3510

HP <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

●●●● [しんじゅくの教育について](#)



新宿区版GIGAスクール構想 -子どもの「学びたい」をかなえるICT-

令和時代のスタンダードな学校像として、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる「GIGAスクール構想」が国から打ち出されました。

新宿区では、これまで行ってきたICTの環境整備と活用をさらに進化させ、「子どもの『学びたい』をかなえるICT～児童・生徒一人ひとりが他者との学び合いを通して自己に合った学び方を見付け、力を伸ばすICT環境の実現～」をテーマに、授業改革に取り組んでいきます。

GIGAスクール構想のポイント

- 児童・生徒が**1人1台タブレット端末**を使えるICT環境の整備
- 3つの視点
「個別最適化学習の推進」
「協働学習の推進」
「学習機会の確保」

これらの取組を通して、子どもの生きる力を伸ばす**授業改革**を実現



問合せ 教育指導課指導係

☎ (5273)3084 FAX (5273)3510

詳しくは2ページで紹介します



新宿区版 GIGAスクール構想

- 子どもの「学びたい」をかなえるICT -

児童・生徒が使用するタブレット端末

小学校・中学校・院内学級では、「Surface Go 2」を貸与し、特別支援学校・特別支援学級（知的障害）では、「iPad（第8世代）」を貸与します。それぞれ、端末用のペン（ホルダー付き）、カバーを配付します。

タブレット端末はLTE通信に対応しており、学校のWi-Fi環境下でなくても、クラウド版eラーニングサービスが活用できます。

新たに導入したタブレット端末



小学校・中学校
「Surface Go 2」



特別支援学校・学級
「iPad（第8世代）」

端末台数



約5人に1台



1人に1台

通信環境



学校のみ



どこでも

新宿区版GIGAスクール構想 3つの視点

視点1 >>> 個別最適化学習の推進

第1のポイントは、個別最適化学習の推進です。

AIによる分析機能等を搭載したデジタルドリルを配備することにより、教員が児童・生徒個々の学習状況を随時把握するとともに、一人ひとりに合った最適な学習支援を行います。

視点2 >>> 協働学習の推進

第2のポイントは、協働学習の推進です。

協働学習支援ツールを活用することにより、子どもたちが多様な意見に気付き、自己の考えに価値を見出しながら学びを深めるなど、他者と協働しつつ自ら考える自立した学びを推進します。

視点3 >>> 学習機会の確保

第3のポイントは、学習機会の確保です。

タブレット端末の家庭への持ち帰りや学校外での活用を可能にすることにより、不登校や入院中（院内学級等）、臨時休業や学級閉鎖等の状況にも左右されず、学びを保障できるようにします。

これらの**3つの視点**を踏まえ、各区立学校の**授業改革**を進めていきます。

令和2年度 新宿区教育委員会幼児・児童・生徒表彰

問合せ 教育支援課教育活動支援係 ☎(3232)1054 FAX(3232)1079

教育委員会では、学校教育の一層の充実と青少年の健全育成を目的として、幼児・児童・生徒表彰を行っています。令和2年度の受賞者は、下記のとおりです。

※各児童・生徒の学校・学年は令和2年度のもの。

団体 小学校	新宿区立四谷第六小学校の有志 ・自主的・自発的な地域清掃活動	個人 小学校	新宿区立四谷第六小学校 神田 龍之介(5年生) ・第24回全日本ノービス選手権大会 ノービスA男子出場
団体 中学校	新宿区立牛込第三中学校 生徒会 ・生徒会主催のボランティア活動	新宿区立西早稲田中学校 JRC部 ・継続的なボランティア活動	新宿区立落合第二中学校 サッカー部 ・サッカーを通じた地域貢献・ボランティア活動
	新宿区立新宿西戸山中学校 吹奏楽部 ・第53回東京都中学校アンサンブルコンテスト及び第5回東京吹奏楽コンクール新人戦における顕著な成績 ・演奏活動を通じた学校行事・地域への貢献	中学生「東京駅伝」大会新宿区チーム ・長期にわたる大会参加 ・幼児・児童・生徒の模範となる活動	
個人 中学校	新宿区立西早稲田中学校 川瀬 輝大(3年生) ・第66回全日本中学校通信陸上競技東京都大会 共通男子砲丸投げ 入賞 ・第73回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 男子砲丸投げ 入賞	新宿区立西早稲田中学校 大野 仁愛(3年生) ・令和2年度 中学生の「税についての作文」コンクール 東京都納税貯蓄組合総連合会 会長賞	
	新宿区立西早稲田中学校 貫生 葉(3年生) ・東京都産業教育振興会主催・東京商工会議所後援「作文コンクール」最優秀賞 ・青少年読書感想文全国コンクール 佳作	新宿区立落合中学校 青葉 理多(3年生) ・令和2年度 中学生の「税についての作文」コンクール 東京都納税貯蓄組合総連合会 会長賞	
	新宿区立落合第二中学校 齋藤 心(2年生) ・第5回 東京都中学校新聞スクラップコンクール スクラップ新聞の部 優秀賞	新宿区立落合第二中学校 沼田 まな(2年生) ・第5回 東京都中学校新聞スクラップコンクール スクラップ新聞の部 佳作	
	新宿区立新宿西戸山中学校 岡村 享一(3年生) ・第66回全日本中学校通信陸上競技東京都大会 男子共通3,000m 入賞 ・第73回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 男子共通3,000m 入賞	新宿区立新宿西戸山中学校 木内 伶奈(3年生) ・第66回全日本中学校通信陸上競技東京都大会 女子共通走り高跳び 入賞 ・第73回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 女子3年走り高跳び 入賞	
	新宿区立新宿西戸山中学校 牧野 萌音(3年生) ・東京都産業教育振興会主催・東京商工会議所後援「作文コンクール」優秀賞		

令和2年度 新宿区立学校表彰

教育委員会では、教育委員会が掲げる教育目標の実現や、学校や幼稚園が継続的に取り組んでいる教育活動の成果を表彰しています。



表彰校	新宿区立戸塚第三小学校
表彰された活動	区が主催する「神田川ファンクラブ」に同校の4年生が参加し、その活動をきっかけとして身近なテーマから環境やSDGsについて学習することを長年にわたり継続したこと。

令和3年度 教育予算主要事業

教育委員会では「新宿区教育ビジョン」に掲げる目標の達成に向け、教育行政を推進しています。令和3年度に計上した教育予算は124億6,530万3千円で、実施する主な事業は下記のとおりです。

ICTを活用した教育の充実

予算額 9億1,962万円

GIGAスクール構想に基づき配備した、児童・生徒1人1台のタブレット端末を活用し、子どもたちの学びを充実します。

- タブレット端末の運用 約15,000台
- 学習用クラウドサービスの活用

特別支援教育の推進

予算額 2億1,705万1千円

発達障害等のある児童・生徒への適切な教育的支援を強化するために、特別支援教育推進員を増員し、学級内指導体制の充実を図ります。

- 特別支援教育推進員の増員 45人→58人
- アセスメントツールの導入・活用

地域協働学校の充実

予算額 2,448万5千円

地域に信頼され、地域に支えられる開かれた学校づくりを目指し、地域の住民や保護者が学校運営に参画する地域協働学校を推進します。

- 学校運営協議会と地域との連絡会の実施
- 小中連携型地域協働学校の実施

新型コロナウイルス感染症対策として、区立学校・幼稚園に感染症対策用品購入のための予算を配当します。また、区内私立幼稚園の新型コロナウイルス感染症対策用品購入経費等に対し助成を行います。

新宿区教育ビジョン個別事業(令和3～5年度)について

問合せ 教育調整課企画調整係 ☎(5273)3074 FAX(5273)3510

詳細は区公式ホームページで紹介しています。



教育委員会では、平成30年2月に策定した「新宿区教育ビジョン」の個別事業の計画期間が令和2年度で終了することに伴い、個別事業について見直しを行いました。見直しに際し、新宿区第二次実行計画(令和3～5年度)との整合を図り、今後3年間で計画的に取り組む事業と経常的に取り組む事業について明らかにしています。

新型コロナウイルス感染症にご注意ください

マスク
をつける



手洗いうがい



換気
空気の
入れかえ



ぐあいの
悪いときは
無理せず
休む



「就学相談」を行っています



お子さんの心身の状態や発達段階、障害の特性などに
応じて適切な教育を受けられるようにするため、「就学相談」
を行っています。

就学を迎えるお子さんの入学、在学中のお子さんの進学・
転学について、心配や不安のある方はご相談ください。
お子さんにとってより適切な教育環境や教育内容などについて、
専門の相談員が保護者の方と一緒に考えていきます。

受付期間

令和3年4月1日(木)

↓

令和3年11月30日(火)

※やむを得ず間に合わない
場合はご相談ください。

対象

- 令和4年4月に小・中学校へ入学予定の方
- 現在小・中学校に在籍し、特別支援学級または
特別支援学校への転学をお考えの方

※現在小・中学校に在籍し、まなびの教室(特別支援教室)を
ご希望の方は、各学校にご相談ください。



問合せ 教育支援課特別支援教育係
☎(3232)3074 FAX (3232)1079

就学援助の申請について



ご家庭の事情に応じて教育費の一部を補助しています。

対象

区内在住で次に該当し、経済的に困りの世帯
※所得制限があります

- 義務教育期間中のお子さんがある保護者
- 中学校の夜間学級に在学する生徒の保護者
または20歳以上の生徒本人

申込み

- 新宿区立小・中学校に通学の方は、在籍する学校
に申請してください。
- 新宿区立以外の公立・国立・私立の小・中学校に
通学の方は、下記の間合せ先にご相談ください。

※就学援助の条件にあてはまらなかった場合でも、特別支援
学級に通う児童・生徒(もしくは、学校教育法に規定する
障害の程度に該当する児童・生徒)の保護者の方には、特別
支援教育就学奨励制度により、一部補助を行っています。
詳しくはお問い合わせください。



問合せ 学校運営課学校運営支援係
☎(5273)3089 FAX (5273)3580

教育委員会の動き



問合せ 教育調整課管理係
☎(5273)3070 FAX (5273)3510

令和3年2月1日～令和3年4月5日 定例会3回、臨時会1回開催

【主な議案】

- 新宿区教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則
- 新宿区教育ビジョン個別事業(令和3年度～5年度)について

【主な報告事項】

- タイムレコーダーのデータ集計による教員の勤務時間等について
- 新宿区公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の
策定について

教育委員会はどなたでも傍聴できます。
開催予定等は区公式ホームページに掲載しています。



相談窓口のお知らせ

学校以外でも相談できる
ところがあります。
ひとりりで悩まないでご相談ください。

【対象】 新宿区内の幼児・小学生・中学生・高校生ならびにその保護者

いじめ・先生・学校のことなど

新宿子どもほっとライン

☎03-3232-2070

(平日)午後5時～午後10時

(土・日・祝日・年末年始) 正午～午後10時



いじめ・不登校・子育てのことなど

教育相談室 (新宿区立教育センター)

面接相談
(予約制)

☎03-3232-3071 (平日のみ) 午前9時～午後6時
受付は午後5時30分まで
※保護者の方が直接電話にてお申込みください。

電話相談

☎03-3232-2711 (平日のみ) 午前9時～午後5時



「しんじゅくの教育」点字版・音声版のお知らせ

・「しんじゅくの教育」は、点字版・カセットテープ版・デジター版・音声CD版を作成しています。
希望される方はご連絡ください。音声版は区公式ホームページからも聞くことができます。

・本紙は新聞折り込みで配布しています。主な区立施設などにも置いています。新聞を購読していない方には郵送しますのでご連絡ください。



問合せ 教育調整課企画調整係
☎(5273)3074

FAX (5273)3510



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

新宿区は、環境への負担を少なくし、未来の環境を創造するまちづくりを推進しています。